



木高通信

～誠実 は 光 なりき～

令和6年度 1月号

青森県立木造高等学校

第2回西北地区 ★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

◎「みらいを創る」探究活動合同発表会

1月22日(水)、西北五地域の7つの高校の生徒がオルテンシアに集まり、今まで取り組んできた探究活動の成果を披露する合同発表会が行われました。約900名の生徒で会場は埋め尽くされ、発表毎に大きな拍手が送られました。我が校の代表は2チーム！紹介します。



テーマ「炊き込みロマン」メンバー：西岡 和子さん(21HR) 佐藤亜瑚さん(23HR)
 <主な発表内容> 長谷川心響さん(23HR) 栗田穂香さん(24HR)
 つがる市を多くの人知ってもらうために、地域の特産物を使い「炊き込みロマン」を創り、「ご当地！うまいもん甲子園」というコンテストに応募。結果は予選敗退となりましたが、商品開発を通して学んだことや予選通過した高校の共通点などから、作品の形状や多様な種類に創作するなどの課題を発見。今後も商品改良を重ね、商品開発できるよう探究していきます。

テーマ「馬市革命～馬市まつりを更にもりあげるためには～」メンバー：工藤瑠華さん(21HR) 小林桜都さん(21HR)
 <主な発表内容> 長内華恋さん(22HR) 中島蒼乃香さん(22HR)
 地域復興のために私たちにできることを考え、地域のまつりである「馬市まつり」を中心に活動。増やしたい観客層を私たちと年代である高校生に絞り、高校生が行きたい、写真を撮って拡散したいと思える取り組みを考えました。「馬ねぶた」と「あんず飴」。青森ねぶたの金魚ねぶたと、関東周辺でのお祭りからアイデアを得ました。

◎全国高校柔道選手権
第3位 東北地区大会



1月24日(金)から開催された標記大会において、22HRの佐藤汰珠くんが見事、73kg級3位に輝きました。3月、東京で開催される全国高校柔道選手権大会の切符を手に入れました。

◎つがる市縄文遺跡 PRキャラクターお名前選挙

つがる市では、市制施行20周年記念事業の一貫として縄文遺跡PRキャラクターの名前の募集を行いました。応募多数の中から最終選考として、つがる市内の児童生徒による投票が実施されました。7点の中から二人の名前を決定します。本校の玄関ホールに市職員の方々が会場を設置し、模擬選挙のように投票が行われました。結果発表は市制施行20周年記念日である2月11日(火曜日)を予定。市ホームページ、市広報等に掲載されますので、楽しみに！



Assistant Language Teacher ハリーのブレイクタイム

Since moving to Aomori I have experienced a lot of differences and many things have surprised me. The level of respect the students have is really high, and I was shocked by the way they are taught to tidy, clean and respect their own space. They are also very polite and I was surprised by how they greet the whole class at the start of every lesson. The students are always very cheerful in the hallways too, it has been nice to come to a place where the students are kind.

◎2024探究の共創～東京学芸大学～

東京学芸大学では全国のどの学校からでも参加可能な「探究ミニセミナー＆交流会」を定期的開催しています。高校生が探究の途中経過を発表し合い、質疑応答を通して、多様な見方・考え方や価値観に触れあう共創の場を創り出す場です。ポスターセッションやグループワークを通して探究しているテーマへの想いや現在までの経過を伝え合うなど様々交流してきました。

- <参加メンバー>
 根井那々美さん (22HR)
 佐々木萌衣さん (23HR)
 成田阿々朱さん (23HR)
 野呂 颯希さん (24HR)



～1月に実施した主な行事など～

- 大学入学共通テスト激励会 (1/17)
- 年金セミナー (1/23・3年次)
- 歯科講話 (1/23・2年次)
- 消費者教育 (1/30・3年次)

3年次生が登校するのも残りわずか。卒業が近づいてきました。そうした中、進路決定に向けて頑張っている生徒もいます。最後まで諦めず最善を尽くすことを願います。応援してます！

今月号にはハリー先生のコラム欄を設けました。この内容を切り口にハリー先生へどんどん話しかけてみてください。英語力アップのみならずコミュニケーション能力も身につくと思います！

*木高通信では特ダネを常時、受け付けています。(1職編集局長中山デスク 2職支局長則子デスク 3職特派員大柳デスク)

学校ホームページ <http://www.kizukuri-h.asn.ed.jp> でカラーが見れます。また様々な学校生活の様子も掲載しています。